

ら し ん ぼ ん

編集・発行
大阪府立高等学校PTA協議会
広報委員会
中央区糸屋町2丁目1-1
三和センチュリービル302号
TEL 06(6809)6440
FAX 06(6809)6445
E-mail:oskpk@angel.ocn.ne.jp

<主な記事>

- 総会について
- 学校訪問記
- 近高P連大阪大会
- 全高P連千葉大会
- 人権啓発研修会
- 入院見舞金給付状況



平成28年6月15日に天王寺区にあるホテルアウイーナ大阪に於いて、大阪府教育庁教育監を始め、大阪府立高等学校校長協会会長他、多数のご来賓をお迎えし、大阪府立高等学校138校のPTA会長・校長の出席を以て、平成28年度大阪府立高等学校PTA協議会定期総会が執り行われました。

平成27年度の宮原会長の挨拶に続き、教育監・校長協会会長にご祝辞をいただきました。その後、27年度大阪府立高等学校PTA協議会役員・安全互助会会長・府立高等学校138校のPTA会長に対する感謝状の贈呈及び、広報紙コンクール大阪代表の日根野高等学校・住吉高等学校・大阪府教育センター附属高等学校・清水谷高等学校・かわち野高等学校の表彰が行われました。

次にPTA協議会総会に移り、平成27年度の事業報告・決算報告・会計監査報告がされ、各報告について審議され承認されました。引き続き28年度役員が選出・承認され、新会長新谷の挨拶のあと、28年度の事業計画(案)・予算(案)が決議されました。

総会后、安全互助会山下会長よりご挨拶を頂き、28年度定期評議会報告を受けました。

(新谷)



大阪府立高等学校
PTA協議会会長
新谷 幸徳

平成28年度大阪府立高等学校PTA協議会の会長をさせて頂く事になりました、長野高校の新谷幸徳です。

平素より当協議会の活動に御協力、御支援頂き厚く御礼申し上げます。これから1年間、会員の皆様や幹事校の役員の方々など協力し合って子ども達が安心して楽しい学校生活を送ってもらえる様、精一杯頑張つて参りますので宜しくお願い致します。

この度この様な大役をさせて頂く事になり不安でいっぱいでしたが前年度の役員を始め先輩方やPTA会員の皆さん、行政の方々などとお話させて頂き、こんなにたくさんの方の善意で子ども達は守られていると知り、自分も何かお役に立てる事があるのではと感じました。

大阪府立高校138校の中には勉強、スポーツ、専門な技術、国際的な活動、交流など様々な特色を活かした学校があります。それぞれの学校で、多種多様な問題で悩んでおられる保護者、PTAがあると思いますが、楽しい事や苦しい事も138校のPTAが一つの輪になって、近畿や全国のPTAの知恵も借りながら、一人も輪から脱落する事が無い様な大阪府立高等学校PTAになっていけたらなと思っております。

これから毎年子どもの数も減り様々な新たな問題が出てくるかも知れませんが、地域一丸となって思春期の子ども達をサポートして頂ける大阪府立高等学校PTA協議会を

めざしていきたいと思います。
毎年順番で幹事校が代わり役員も代わっていく単年制ではありますが、その分毎年いろんな役員の方々の知恵や行動力で新鮮な協議会運営を行いますので、この1年皆様の温かいご支援とご協力宜しくお願い致します。

大阪府立高等学校PTA協議会 総会



役名	ブロック	氏名	所属校
会長	7	新谷 幸徳	長野
副会長	3	半田 晃商	市岡
副会長	第2部会	新井 孝善	枚岡樟風
書記	5	谷口 佐和子	かわち野
会計	6	岡村 美保	西成
幹事	1	郡山 麻理	西淀川
〃	2	平井 和樹	阿武野
〃	4	福川 妃路子	長尾
〃	8	桑原 園子	伯太
〃	9	大浦 睦枝	岬
会計監査	第2部会	宮原 若美	園芸
〃	8	安岡 美恵子	泉大津



訪問シリーズ(71)
阿武野高等学校

今回で七十一回目となる学校訪問は十月三日(月)の午後、高槻市にある大阪府立阿武野高校を訪ねました。あいにくの小雨模様でしたが、JR京都線摂津富田駅から高槻市営バスに十分ほど乗車し、阿武野校前バス停で下車、徒歩三分で学校に到着しました。まず、私たちがやさしく出迎えてくれたのは、校門から玄関へ続く道に綺麗に植えられた草花でした。美しい花と緑は阿武野高校の特色の一つだそうです。緩やかな登り坂を歩き、玄関から南側を眺めると一帯は住宅地の中とは思えないほどの広い田園風景が広がり、収穫前の黄金色に光る稲穂がなびき、実りの秋を実感しました。また、北側には緑濃い北摂の山並みが広がり、中でも地名の由来である阿武山を間近に仰ぎ見ることができました。

到着後、校長先生から学校の概要、学校経営計画、経営ビジョンなどを説明いただいた後、授業・施設見学を行いました。その後、首席の先生よりたくさんの資料、映像を用いて学校の紹介をしていただきました。それらをもとに阿武野高校の魅力、特色を紹介いたします。

【学校概要と通学】

阿武野高校は昭和五十八年四月に第四百四十一番目の府立高校として創立され、今年度創立三十四年目

大阪府立阿武野高等学校

全日制普通科
スポーツ/福祉・保育専門コース 設置
知的障がい生徒自立支援コース 設置



あたらしいしんばんを探してのぞむ進路へ



を迎えた普通科高校です。特色ある「体育専門コース」「福祉・保育専門コース」「知的障がい生徒自立支援コース」が設置されています。高槻市の北西部にあり、住宅地の中に田園が広がる静かな環境に立地しています。生徒の九割は高槻市と茨木市、島本町から通学し、ほとんどの生徒が自転車通勤する地元根差した学校です。「敬愛」「愛知」「忍耐」の校訓のもと、開校以来、人と人との「つながり」を大切に、生徒一人ひとりを温かみある「ぬくもり」をもって育み、仲間と共にそれぞれの夢を実現することのできる「ときめき」あふれる学校を目標にして、様々な教育活動に取り組まれてきたそうです。この3つのキーワード「つながり」「ぬくもり」「ときめき」が学校の合言葉になっています。

【生徒一人ひとりがわかる授業の実践】
授業見学では英語、国語、世界史の授業を見学しました。どの授業でもアクティブラーニングが取り入れられていて、生徒が積極的に授業に参加していました。

確かな学力の育成のために、「生徒が参加する授業」「興味関心をもてる授業」「わかる授業」をめざして学校全体で授業改善に取り組み、パソコン・プロジェクトなどICTを活用した授業も年間二千時間以上実施しているとのことです。教室には黒板に代わるホワイト

ボードや短焦点プロジェクターが設置されていて、設備面でも学校全体での取り組みを伺うことができました。

【進路実現に向けた多様な取り組み】

阿武野高校では一年生は基礎基本の徹底を図り、数学・英語では確かな学力の定着のために少人数展開を取り入れています。二年生では興味関心に応じた文系、理系、体育専門、福祉・保育専門の四つのコースが設定されています。三年生は、二つの専門コースと四つの群を設定し、少人数展開の授業を行い、より知識・理解を深めることができるようになっていきます。

学校紹介では学校の特色である体育専門コースの集団行動の演技、福祉・保育専門コースの手話コーラスや幼稚園との交流を紹介していただきました。また、カリキュラム以外でも、二年生全員が地域のボランティアやNPO、福祉施設等で体験実習を行う「あぶネット」「国際交流としてアメリカのワシントン州にあるケント校と交互に短期留学を実施していることなどいろいろな教育活動に取り組まれています。

【知的障がい生徒自立支援コース】

阿武野高校では一学年に三名の生徒が知的障がい自立支援コースに在籍しています。全国に先駆け、平成十三年から五年間の研究推進校としての取り組みを経て、平成十八年に普通科高校としては唯一の設置校となりました。阿武野高校では「知的障がい生徒自立支援コース」のことを仲間を意味する「ぴあ」と呼んでいます。大阪府が掲げる「ともに学び、ともに育つ」教育を実践し、一人ひとりの障がいの状況に応じてカリキュラムや授業内容を工夫されています。施設見学では「スペースぴあ」に展示してあるたくさんの作品や、「ぴあ農園」を紹介していただきました。

【学校の様子】

訪問の中では、出会った多くの生徒の皆さんが笑顔で挨拶をしてくれました。頭髪や制服の着こなしの指導も行き届いているようで、とても爽やかな印象を感じました。十年前から全教員で校門での朝の登校指導を実施し、その成果が遅刻の大幅な減少と併せて、挨拶、身だしなみに大きな成果を上げているそうです。

クラブ活動については、近年クラブ加入率が上昇し、どのクラブも熱心に活動しているそうです。中でもサッカー部は八十名、野球部は五十名を超える部員が在籍し、優秀な戦績を残されています。また、近年は女子のクラブ活動にも力を入れ、ソフトボール同好会が今年できたこと、中でも大きなニュースとして九月の大会でダンス部が近畿大会で準優勝し、念願の全国大会へ出場が決まったことなどを紹介していただきました。

【阿武野高校の印象】

今年新しく作られた学校案内のパンフレットの中には生徒のみなさんの本心に素敵な笑顔がたくさん載っていました。また、授業や学校行事の様子、先生方のお話からも、本当に生徒一人ひとりが学校に来ることが楽しいと思える学校だと実感することができました。

魅力あふれる学校づくりに取り組みされている阿武野高校の皆さん、今回の学校訪問に御協力いただき本当にありがとうございました。



第四十二回近高P連

大阪大会

(副会長 半田 晃商)

平成28年7月2日(土)・3日(日)、第42回近畿地区高等学校PTA連合大会大阪大会がグランキューブ大阪(大阪府立国際会議場・大阪市北区中之島)にて開催されました。

7月2日(土)、各地区代表役員の参加による近畿地区高等学校PTA連合会総会並びに専門委員会が行われ、議事進行も無事に終わることができました。夕方にはANAクラウンプラザホテル大阪に場所を移動して歓迎レセプションも行われました。近畿地区各府県のPTA役員の皆様との楽しいひとときを過ごすことができました。

7月3日(日)、近畿各地より朝早くからたくさんの方が参加者がグランキューブ大阪にお集まり頂きました。総勢2,500人の方々との熱気と興奮の中、大阪大会スタートです。開会宣言のあと、会長あいさつから順次進行して広報紙コンタールの表彰式です。表彰される各校の皆さんが登壇され、紹介される度に皆さん笑顔で本心に嬉しさを弾けさせていました。今年度審査員の一人となりましたので気を引き締めて審査することお約束致します。

来年度開催地であります滋賀県のPTA役員の方々による紹介がありました。皆さんの準備にかける意気込みと団結力が感じられて来年度参加するのが楽しみです。是非、皆さんも多数ご参加頂きますようよろしくお願い致します。特別講演、前バレーボール全日本女子チーム監督で一般社団法人アスリートネットワーク理事長の柳本晶一様による「生きる力」の源泉(子どもたちから学び、大人が育みたいものを演題として講演して頂きました。バレーボール全日本女子チームの代表を率いた手腕が随所に感じられて有意義な時間を過ごせました。他に岡本かおり様(手話キャスター・デフリンピック出場のバレーボール選手)、鎌田敏様(こころ元氣研究所所長)にもパネルディスカッションに参加して頂き、楽しくて面白いお話の数々で時間が経つのを忘れてしまいました。最後に本大会の運営並びに準備等につきまして26、27年度の役員の方々にご感謝申し上げます。ご苦労様でした。

第六十六回全高P連

千葉大会

(副会長 新井 孝善)

第66回全国高等学校PTA連合大会千葉大会が、8月25日(木)・26日(金)に千葉市幕張メッセ/アパホテル&リゾート東京ベイ幕張/ホテルニューオータニ幕張にて開催され、約1万人の方が参加されました。

千葉大会開催について『本大会のメインテーマは、「再発見!愛」(今こそ信じよう愛の絆)です。古き良き慣わしを守りつつ、新しいライフスタイルを築きつつある、この千葉の地において、改めて、親子愛、家族愛を見直す機会をもつていただければ幸いです。』とありましたが、主管である千葉県高等学校PTA連合会の皆さんの熱い気持ち伝わってくる大会でした。

初日、大会前にはアトラクションとして地元高校の吹奏楽部による演奏がありました。やはり高校生の子を持つ保護者目線で観ましたので、迫力のあ

る演奏、この日の為に一生懸命に練習したのであることが想像され、胸に迫るものがありました。

開会式から表彰式とつづき、千葉敬愛短期大学 学長 明石要一氏の基調講演が行われました。演題は『高校生の自立を支援するPTA活動のあり方』(今こそ信じよう高校生を)でした。これらは全てメイン会場である幕張イベントホールで行われましたが、サブ会場の国際展示場9ホールへも映像で流されました。

この後のアトラクションでは地元高校の女子生徒が大会テーマソングを歌いましたが、その歌唱力は素晴らしいです。

- 午後からは会場・ホールを分けて
- 第1分科会「学校教育とPTA」
- 第2分科会「進路指導とPTA」
- 第3分科会「生徒指導とPTA」
- 第4分科会「家庭教育とPTA」
- 特別第1分科会

「学校の危機管理とPTA」

特別第2分科会

「情報機器と学校教育」
の6つの分科会が行われました。私は第2分科会「進路指導とPTA」に参加させて頂きました。保護者が、先生が、OBが、生徒(主に3年生)の為に力を合わせ、さまざまな取り組みをされている事を知りました。実際に取り組んでこられた実例をお聞きし、とても感動し、そして勉強になりました。

2日目、朝一番、地元高校生による和太鼓の演奏は迫力がありました。とても格好良かったです。素晴らしい一言でした。

和太鼓で目を覚ましたあとは、女優市原悦子氏の記念講演が行われました。演題は「私の選んだ女優の道」でした。PTA大会でこの演題は・・・というのが私の最初の印象でした。しかし市原悦子さんの幼少時代の心の話、行動、まわり

大阪府立高等学校PTA協議会の団体保障制度 「自転車総合保障制度」・「高校生総合保障制度」

受託 保険団	AIU損害保険(株) (幹事引受会社) 東京海上日動火災保険(株)・損害保険ジャパン日本興亜(株) 三井住友海上火災保険(株)・エース損害保険(株)
担当 代理店	(株)マーブル (株)アーク・スリー・インターナショナル ノバリ(株) 宇智ライフサービス(有) (株)ベストプロボーザル

団体保障制度への中途加入も随時受け付けております。
中途加入のお申し込みは下記までご連絡ください!
AIU損害保険株式会社 西日本地域事業本部 担当:伊藤・深瀧・沼
TEL 06-7223-2001 受付時間:平日の午前9時より午後5時まで

の大人たちへの態度、等を聞かせて頂きながら、子どもは(少女は)こんな気持ちで考え、行動し、態度に表すのか・・・という事に感心し、私自身の幼少時代を思い出しました。そして、この数年、子ども目線になって考えていなかった事に気が付きました。いつしか大人目線で物事を考え、子どもに接していた事に気が付きました。もう12〜3年早くに市原悦子さんのお話を聞くことが出来ていれば・・・が講演後の正直な感想でした。つづいて分科会の報告と閉会式が行われました。その中で次期開催地として第67回静岡大会実行委員長より挨拶がありました。静岡県公立高等学校PTA連合会の方々の意気込みを感じました。成功を祈っております。今回の千葉大会への参加で府高Pの皆様とも親睦を深める事ができました。私自身、とても満足の行く大会参加となりました。参加者の皆様ありがとうございました。

PTA入院見舞金申請から給付まで

<p>入院見舞金 学校管理下における生徒の災害(傷病・事故等)での入院により入院見舞金を贈る</p> <p>入院 2泊3日～13泊14日(連続) 20,000円 入院 14泊15日～29泊30日(合算可) +10,000円 入院 30泊31日(合算可)以上 +50,000円 (但し、8万円を限度とする)</p> <p>◎疾病による入院見舞金は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済の給付対象となる事由に限り給付するものとする。</p>	<p>PTA活動中の災害 単位・ブロック・大阪府・近畿・全国のPTA活動に参加の生徒・保護者・教職員等関係者が災害(傷病・事故等)にあったときに入院見舞金を贈る(物損なし)但し、教職員は単位PTA会費を支払っている会員</p>	<p>★請求権発生翌日起算3ヶ月 ◆平成19年4月1日以降に発生した災害に対して適用 給付請求と期限</p>	<p>学校宛送金通知書送付</p>	<p>※各校指定の銀行口座へ送金 「指定口座が個人口座の場合は、必ず個人様へ協議会よりの入金の手をお伝えください」</p>	<p>申請書提出 (FAX可)</p> <p>各校PTA会長からPTA協議会事務局へ(郵送) (FAX後、本書を郵送ください)</p>	<p>書類審査</p>	<p>給付</p>	<p>通知</p>	<p>①添付書類(不要) ②PTA会長名により請求状況証明・学校長の証明を添え請求する。 (医師の証明は不要)</p>
--	--	--	-------------------	---	---	-------------	-----------	-----------	---

1. 入院見舞金給付状況 (平成28年10月20日現在) (単位 円)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額	件数 金額
22 580,000	21 660,000	21 580,000	30 780,000	22 600,000	30 820,000	24 690,000	170 4,710,000

2. 全高P連 賠償責任補償制度 加入状況 (平成28年10月現在)

※この制度は、生徒やPTAの加害事故を補償するもので、生徒本人のケガ(被害事故)は補償の対象となりません 年間掛金(4月加入の場合・生徒1名)300円

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
101	1	4	18	1	0	0	125校

人権啓発研修会

平成28年12月2日(金) ホテルアウイーナ大阪に於いて、常磐会学園大学 国際こども教育学部 学生部長 教授 佐谷 力さんに「思春期の子どもを元気にするかわり」をテーマに講演していただきます。ぜひ、皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

年	月	日	行事名
28	11	1	広報紙「らしんばん72号」発行予定
	12	2	人権啓発研修会 アウイーナ大阪
29	2	3	研究集会(事例発表 3校→4・5・7ブロック) アウイーナ大阪
	5	1	広報紙「らしんばん73号」発行予定
	6	21	総会 アウイーナ大阪

H29	7/1(土)	第43回近畿地区高等学校PTA連合会大会 滋賀大会	米原市・米原公民館 県立文化産業交流会館(滋賀県)
H29	8/24(木)・8/25(金)	第67回全国高等学校PTA連合会大会 静岡大会	静岡県小笠山総合運動公園エコパ 静岡アリーナ・サブアリーナ 他(静岡県)

※各単位PTAにおかれましては、近畿大会・全国大会のご参加に伴う予算化についてご検討をお願いいたします

今後の予定

役員の一言

- 第1ブロックの幹事校として、参加させていただきます。初めてのことで、至らない点もあると思いますが、真心を込めてやっつけようと思っております。よろしくお願ひします。 郡山 麻理(西淀川)
- 第2ブロックの幹事校として就任しました阿武野高校PTA会長の平井と申します。新たな活動の場として皆さんとの出会いに感謝です。 平井 和樹(阿武野)
- 第3ブロック幹事校として参加させていただきます。府高Pでは副会長を務めることになりました。各ブロックの方々と力を合わせて子どもたちの輝ける未来を創造するため尽力致します。よろしくお願ひ致します。 半田 晃商(市岡)
- 第4ブロック幹事校として参加させていただきます。4人の子どもも末っ子が高校3年生。最後のご奉仕で、皆が納得できるような活動をしたと思います。ステキな仲間にも恵まれて、楽しく活動できそうです。 福川 妃路子(長尾)
- 第5ブロックの幹事校、府高Pの書記として参加させていただきます。初めてのことは不安もありますが、少しでも皆さまのお役にたてるよう、明るく楽しく子どものために頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。 谷口 佐和子(かわち野)
- 第6ブロックの幹事校として参加させていただきます。会計として保護者の負担軽減を図り、最大限の効果をあげられるよう、役員の方々と協力して邁進してまいりますので、よろしくお願ひいたします。 岡村 美保(西成)
- 第8ブロックの幹事校として参加させていただきます。各ブロックの皆さまと一緒に、良い活動ができますよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。 桑原 園子(伯太)
- 第9ブロックの幹事校として参加させていただきます。いろいろ学びながら役員の方々と協力して、子どもたちが笑顔で楽しい高校生活が、送れますよう頑張つて活動をして行こうと思ひます。よろしくお願ひいたします。 大浦 睦枝(岬)

広報紙コンクール規定

- 広報紙は学校のPTA役員が企画・製作をしたものに限る。
- 選考基準
内容とレイアウトや編集、印刷面などの面から総合的に審査
- 1、企画が良好
 - 2、内容が理解しやすく、読みやすい
 - 3、写真と記事のバランス
 - 4、紙面の温かさ、手作りさを感じられる

編集後記

第72号「らしんばん」を発行するにあたり28年度より活動してまいりました。内容、会長挨拶、役員一同の一言も織り込み、掲載させていただきました。大阪府立高等学校PTA協議会の活動が、少しでも分かりやすく皆さまにお届け出来ればと思ひます。今後、より良い活動を心がける為、皆さまのご支援、ご協力の程よろしくお願ひいたします。最後に、「ご協力いただいた皆さま、第72号「らしんばん」を無事発行できた事、感謝申し上げます。次回もお楽しみに。」(広報委員長 半田 晃商)

